

2011年11月04日(金) 配信在クリチバ日本国総領事館メールマガジン 141号

●パラナ治安情報(多発する観光バス強盗事件)

10月11日付当地パラナ・オンライン紙はパラナ州において観光バス強盗が多発している旨報じていますので、概要以下のとおりお知らせ致します。

1. 今年、パラナ州北部、北西部及び北東部において観光バス強盗が18件も発生している。強盗事件は主にパラナ州フォス・ド・イグアス市及びサンパウロ州を結ぶ主要道路が所在するエンジェニェイロ・ベルトラウン市、セルタノポリス市及びカンポ・モウラウン市等で発生している。
2. 国境地域及び民芸品産地へ観光及び買い付けに行く事は、危険を伴う。強盗犯は買い出しツアーバスを狙う。足が付きにくい現金を奪うためである。尚、犯罪者は観光業者に対し電話にてツアー詳細につき客になりすまし照会を行い、強盗計画を立てる。又、観光バス内に強盗犯の一味がいることが多い。
3. 犯行は主に夜間発生している。強盗団は連邦道路警察の制服に似た衣服を着衣し、盗難車輛を2台使用する。1台はバスを停止させ、もう1台は逃走用に使用し、且つ2台で警察の検問をも装う場合がある。バスを停止させた後、強盗団は連邦道路警察による監視のない未整備の道路にバスを誘導する。強盗団は多くの場合、所持品を奪った後、乗客を裸又は下着にしバストラック内に閉じ込める。

●クリチバ治安情報(当館至近における土地なし農民運動(MST)による集会及びデモ行進の発生)

10月31日、当館至近公園(徒歩1分)にて土地なし農民運動(MST)によるデモ行進が実施されたところ、下記の通り概要をお知らせ致します。

1. デモ集会及び行進活動日時
10月31日 午前11時半頃
2. デモ集会及び行進場所
当館所在のテナントビルより徒歩1分のサントス・アンドラデ公園
3. 主催組織名及び参加者
土地なし農民運動(MST)
4. 参加者数
MST傘下の小・中学校生徒を中心に成人男女を含め約1,700人
5. デモ目的
第9回児童MST会合等の一環として、パラナ州MST傘下の6千家族に対する土地譲渡促進、教育及び文化投資促進、農村学校教師養成及びMST家族の生活状態改善等要求。
6. デモ形態
(1) 主催組織側: 横断幕、メガホン及び旗等
(2) 当地軍警側: 警官及び警察車輛